

Webセミナー 4 (WS4)

日時

2022年7月16日(土)～8月31日(水)
オンデマンド開催

悪性軟部腫瘍の鑑別診断

— 病理所見と画像所見から —



遠藤 誠 先生

九州大学 整形外科 講師

講演1 悪性軟部腫瘍の画像診断のポイント (25分)



三宅 基隆 先生

国立がん研究センター中央病院 放射線科 医長

講演2 悪性軟部腫瘍の病理診断のポイント (25分)



久岡 正典 先生

産業医科大学 病理 教授

パネルディスカッション 悪性軟部腫瘍における診断精度向上にむけて (10分)

ご講演演者からのコメント (講演概要より)

講演1

初発軟部腫瘍の画像診断に期待されている役割が、明らかな良性か否か、あるいは悪性の可能性を考慮して生検などの組織学的検査を必要とするか否かを判断することにあるという立場に立ち、遭遇頻度が比較的多い組織型や特徴的な画像所見を示す悪性軟部腫瘍をできる限り多く供覧することに努める。

講演2

軟部肉腫は診断の難しい領域の一つであり、希少がんの一つとして位置づけられているように、日常診療で遭遇する場面は概して少ない。本講演ではいくつかの代表的な軟部肉腫を取り上げ、それらの病理所見において病理医が着目している診断上のポイントを解説し、病理と臨床の間の円滑な意思疎通を図るための一助としたい。腫瘍細胞の分化の方向を捉えることが腫瘍の分類や診断において重要であり、代表的な免疫染色用マーカーの応用や検体の取り扱いに加え、特徴的な遺伝子変異の診断学的応用についても触れてみたい。

本セミナー単位分野

●付与単位：日整会単位 ●必須分野：N-1、N-5

※単位取得方法等につきましては、学術集会HPをご参照ください

共催 第55回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社 医薬開発本部